

会員紹介 (当コーナーでは、JNSA で活躍されている会員の方に、リレー方式で自己紹介をしていただきます。)

日本電気株式会社 佐藤 靖士



JNSA会員の皆様はじめまして。この度NTTコムテクノロジー株式会社の門田さんよりご紹介をいただきました、日本電気株式会社(NEC)の佐藤と申します。

私は現在、弊社NECと関連会社にて運用しているセキュリティオペレーション関連の業務に従事し、それらのサポートや運用管理等を行っております。NECというとハード・ソフトの製造・販売、システム構築などSIerというイメージが強いかもしれませんが、実はActSecureというSOCの運用も行っており、監視サービスやセキュリティ診断サービス等も提供していますので、興味のあるかたはご相談頂けると幸いです。

このように今でこそセキュリティ関連の業務に携わっている私ですが、入社から数年間はUNIX系OSの開発や、通信・業務用ミドルウェアの設計・開発を手がけており、セキュリティについては、ファイルやNWのアクセス制御を設定する、あるいはアプリ間の通信を暗号化するなど、主に利用者視点から関わるだけでした。

転機となったのは2003年頃、FW等セキュリティ製品の開発に携わった事です。それ以前の「提供されるセキュリティ機能」を利用する立場から、「提供するセキュリティ機能」を設計・実装する側になったことで、「敵を知り己を知らば」という諺よろしく脅威となる攻撃側を強く意識するようになり、以後攻撃手法や攻撃者の行動調査等に従事する契機となりました。

以降数年はそのような技術的側面からの調査・研究に携わっていましたが、一方で現実に発生するセキュリティインシデントに対しては、常時の監視や問題への対処、更には事後対策など、運用面が重要であると感じるようになり、今の活動に至っております。

現在JNSAでは主にISOG-J WG2に参加させて頂いております。WG2は特に技術的な話題が多く、現場で活躍されている技術者の方々の声を直接聴き、また意見交換が出来る数少ない場所であると思います。このような場に参加させて頂けることに感謝しつつ、多少なりとも私自身、その中でお役に立てるよう活動していきたいと思っております。

日本電信電話株式会社 南端 邦彦



JNSA 会員の皆様、はじめまして。日本電信電話株式会社 (NTT) の南端と申します。今回、NTT データ先端技術株式会社の小林さんから紹介を受け、本コーナーを担当することになりました。

私は現在、大手町で研究企画部門のプロデュース担当に所属しており、プロデューサーとしてセキュリティビジネスに関する企画などの仕事をしています。

プロデューサーというと、TV 番組でも作るの？というイメージがありますが、私のミッションは、NTT の研究所が持つ特許技術や技術ノウハウを活用し、NTT グループ各社と連携しながらビジネスを創造することです。私が言うのも何ですが、研究所の技術は非常に高度なので、まずは十分に理解することから始め、そしていかにお客様に役立つか、NTT グループ全体の事業に貢献できるのかという観点で、色々思いをはせながらビジネスのアイデアを日々考えています。

JNSA の中では、ISOG-J を中心とした活動をしています。私自身、かれこれ 10 年以上、SE としてセキュリティシステムの提案・構築をしたり、ファイアウォール、IDS/IPS といったセキュリティ機器の保守運用をしたり、セキュリティサービスの企画をしたりと、様々なセキュリティに関する業務に携わってきました。そして、これまでの経験も踏まえ、セキュリティオペレーションの重要性がさらに増すと考え、ISOG-J に参加することを決めました。

ISOG-J において、一つの成果として WG1 より 2010 年 8 月に公開した「マネージドセキュリティサービス選定ガイドライン」の執筆に参加できたことは、非常に有益な経験でした。ISOG-J には、高い技術力、豊富な知識、そして熱い思いを持つ方々が沢山いらっしやるので、日々刺激を受けながら活動に参加しています。

仕事の話はこれくらいにしたいと思いますが、中・高・大学とバスケットボール部に所属していました。社会人になってからは縁遠くなり、体重も徐々に増えてきて、毎年毎年、人間ドックで言われることが多くなっていく始末。「先生、バスケがしたいです。」と言いたい今日この頃です。しかし、中々時間が取れないこともあって、“楽に” やせる方法は無いか思案中です。ちなみに過去に 2 ヶ月で 8kg のダイエットをしましたが、バスケだけに見事にリバウンドしました。良いダイエット方法があれば是非教えて下さい。

とりとめなく書いてしまいましたが、JNSA の活動に積極的に参加できたことで、人脈や視野が以前と比べられないくらい広がったと思います。今後も少しでもその活動に貢献し、JNSA 会員企業の皆様の繁栄の一助となればと思いますので、引き続きどうぞよろしくお願い致します。